



奈良学園高等学校

S S 研究チーム

奈良学園高等学校・奈良県大和郡山市山田町430

『生活史の解明から考えるサギソウの保護』



Action

奈良学園は奈良県の丘陵の中腹にあり、広大で緑豊かな学校林を有しています。そこには多くの希少動植物が生息しており、それに関する研究や保全活動も多数行われてきました。私たちはその中でも特に希少な植物である「サギソウ」に注目しました。本校のサギソウについて、その主たる送粉者や蓄えた蜜の減少など、まだ明らかになっていないことが多くあります。加えてサギソウは現在、絶滅の危機に瀕しており、環境省レッドデータブック準絶滅危惧種に登録されています。その主な原因は乱獲であるとされていますが、保全に力を入れている本校でも個体数が大幅に減少しています。そこで私たちは「サギソウの生活史を解明し、それによって分かったことをサギソウの保護につなげる」ことを目標に活動を行いました。まだ活動を始めたばかりで十分な結果は得られていませんが、他の植物の保全に活用できる点も多いと考えています。